

ワークショップのご案内

民主党政権で政策はどう変わったか？ 4つの政策分野の総合的検討

主催：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター

共催：文部科学省グローバル COE プログラム

「多元分散型統御を目指す新世代法政策学」

文部科学省科学研究費基盤研究（A）

「日本型福祉・雇用レジームの転換をめぐる集団政治分析」

政権交代後1年を経て、日本の政治と政策はどこまで変わったのでしょうか？
あるいは、いかなる方向に転じつつあるのでしょうか？

このワークショップでは、民主党政権下での地方分権政策、財政金融政策、雇用政策、社会保障政策をめぐる転換について、5人の研究者が報告し、ワークショップ形式で討論をおこないます。

「政権交代と政策過程変容」 伊藤光利（関西大学）

「地方分権政策」 北村亘（大阪大学）

「財政金融政策」 上川龍之進（大阪大学）

「社会保障政策と雇用政策」

三浦まり（上智大学）・宮本太郎（北海道大学）

日時：2010年9月27日（月）15:00～18:00

会場：北海道大学 ファカルティハウス・エンレイソウ
第一会議室

※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用下さい。

※なお、このワークショップに参加を希望される方は高等法政教育研究センター長・宮本（taro@juris.hokudai.ac.jp）まで事前に申し込みをお願いします

お問い合わせ

北大法学研究科附属高等法政教育研究センター 電話（011）706-4005